

## 人気の情報サイトやゲームのスマートフォン対応案件増加 前年保留の原価管理システムの検討再開が増加

株式会社ビーブレイクシステムズ

ビーブレイクシステムズが様々な現場で感じたシステム業界における現在の景気動向を、現場目線で定期的に発信します。

### 【システム業界全般について】

7月以降増加傾向にあった開発案件は引き続き好調で、10月以降も殆どのプロジェクトの継続が決定しているようです。インターネット、SI、広告業界等において、基幹業務システムを検討する企業が増えています。また最近では、昨年度景気の先行き不透明感から、自社の原価管理システムの導入の投資判断を見送った企業が、今年度に入り検討を再開したという話をよく聞きます。このことから企業のシステム投資意欲の高まりを感じます。

iPhone、Androidなどのスマートフォン市場において、案件数は増加傾向にあります。中でもメディア・出版、ゲーム業界等において既存コンテンツのスマートフォン対応に高い関心があるようです。ある企業ではこれまで人気情報サイトの運用をWebと携帯電話3キャリアで行っていましたが、iPhoneユーザーからのニーズの高まりを受けて、iPhone対応を決定したそうです。また、ある企業ではこれまでに販売実績のある人気ゲームのスマートフォン対応を行っているそうです。

一方で、企業の倒産やリストラなど最近になってまた暗い話題を多く耳にします。ある大手SI企業では、これまでも業績不振により希望退職者を募るなどの対策をとっていましたが、この度大規模なリストラを行ったそうです。また、業歴のあるSI企業が倒産したという話や給与遅配があった企業の話も聞きます。これらの理由について、新卒大量採用によりエントリーレベルのエンジニアの大量の人余りがあった、新規事業等に過剰の投資をした、長引く不況により金融機関が貸し渋りを行った等、様々な憶測がされていますが、先の見えない経済状況の中でシステム業界は依然厳しい状況に置かれていることを目の当たりにします。

### 【エンジニアについて】

エンジニアの単価が低水準の2割減という状況が1年余り続いていましたが、単価はやや上昇傾向にあります。プログラマー(PG)の供給過多は続いているようですが、初級システムエンジニア(SE)の供給過多の状況は改善され、需要が急増しています。この背景には、業績不振によりリストラを行った元請けSI企業の人不足が影響しているとみています。しかしこの不足分のリソースについて当面は採用で補充するのではなく、外注で対応するようです。

### ■株式会社ビーブレイクシステムズ 会社概要

住所：〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-19-3 五反田第一生命ビル

設立：2002年7月

資本金：6,000万円

代表取締役：白岩次郎

事業内容：統合型基幹業務パッケージ(ERP)「MA-EYES」等のパッケージ販売や、システムの受託開発。

URL：<http://www.bbreak.co.jp/>

### 【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社ビーブレイクシステムズ 担当：岡部、木塚

TEL：03-5487-7855 / FAX：03-5487-7854 / E-MAIL：[info@bbreak.co.jp](mailto:info@bbreak.co.jp)